



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリー・クラブ



『未来を見据えて』

～Road to the Future～

東京六本木ロータリー・クラブ会長

WEEKLY REPORT

『地域を育み、大陸をつなぐ』

～Building Communities

-- Bridging Continents --

国際ロータリー・クラブ会長

発行日 2011年4月18日

第268号

2010-2011年度 No. 33

本日のプログラム

平成23年4月18日

卓話 『世界に向けて日本を演出する』

株式会社フォルマ 代表取締役社長
東京六本木ロータリー・クラブ 会員

芹澤 ゆう 様



クラブからのお知らせ [4月11日例会]

・会長

- 震災から1ヶ月が経ち被災地の様子をTVなどで見聞きしますがまだまだ厳しい状況で胸が痛みます。しかし桜の花が満開となり日本各地で入学式なども行われており、ゴルフのマスターズトーナメントではシャーリ・シュワーツエル選手が初優勝し石川遼選手は20位でした。アメリカでは予算も成立し、ECBは金利引上げ等通常の生活に戻ってまいりましたが、まだまだ余震が続き、原発の問題など心配しております。
- 本日は卓話で唐木先生より「食の安全と消費者の不安」についてお話を伺います。目に見えない原発の影響なども含めお話をしていただければと思っております。
- 辰野ガバナーより東日本大震災義援金の御礼と報告がありました。3月末で2750地区より56,827,000円の寄付が集まり、3月31日に5,000万円をガバナー会の口座に入金しました。全国地区の第一次募金は379,853,241円となり、とりあえずの見舞金として2520地区(岩手・宮城)に5,000万円、2530地区(福島)に3,000万円、2820地区(茨城)に1,000万円、2790地区(千葉)に500万円、2550地区(栃木)に500万円を各被災地に分配することとなりました。

・幹事

- ロータクト年次大会 4月16日(土) 15:00～ 青山学院大学9号館940教室
- 白金RC創立18周年記念講演会・夜間例会と親睦会のご案内
5月9日18:00～ シェラトン都ホテル東京(斎藤邦彦会員が講演されます)
- 神宮RC明治神宮清掃奉仕のご案内(4月20日)
- 世田谷RC・世田谷中央RC共催 山口和子ポリオ撲滅チャリティー織物展への協力のお願い
4月20日～4月24日 世田谷美術館にて
- ロータリー団体同好会参加のお願い 5月28日9:30～ 日本棋院会館



次年度(2011～2012年度) 第2回理事会報告

- 2011-12年度役員・委員会構成表(案)が配布され、次年度各委員会の委員長・副委員長・委員、副SAA・副ソングリーダー・副会計などの役員、出席奨励特別チームが承認されました。



平成23年3月28日

卓話 『レンズを通して観た いい顔』
写真家
海田 悠 様



こんにちは。海田と申します。写真の世界に入って30数年になります。40前ぐらいからライフワークである人物を主に撮影しております。私が人間の顔を撮ってみたいと思ったのは、22歳の時、見ていたテレビに、隙のない眼光鋭い人物が出てらっしゃったからです。その方の肩書が経営者。その人がなぜそれほど隙のない求道者のような顔をされているのか、これをいつか解いてみたいと思っていました。1993年に出した最初の作品「経営者の肖像」は、4年半で130の方をお撮りしました。高度成長時代の経営者をお撮りした作品群で、中には稻森さん、本田宗一郎さん、盛田さんがいらっしゃいます。

いろんな方にお会いしてその方の癖を15分ぐらいで掴んで1枚の写真に凝縮する作業をやっておりますので、写真と実際のその方は違うとおっしゃる方もいらっしゃるんですけど、私の仕事は瞬間を永遠化する仕事で、自分が感じた一瞬にシャッターを押しているんです。どうしていい顔になるんですかとよく聞かれるんですけど、私の場合どっちかというと性善説で、そこをベースにしています。写真とは恐らく感動。その人に対する自分の感動でシャッターを押すからこういう表情になるのかなと思うんです。年齢とともに自分の中にある優しさみたいなものがどんどん増えてきておりますので、それが人の表情に優しさを出しているような気がするんです。

昨年11月に展覧会をしました。これは2009年、リーマンショックがあった時、時代を背負う経営者の顔をどうしても撮っておきたいと思って、それで1年間で100人撮ると決めて、この

仕事に入りました。その時の彼らの気持ち、彼らの心を本にしたいと思い、「産業人魂」という名前の写真集にしました。この中では一人一人に次の時代を背負う若者たちに向けて、真摯な気持ちで文章を書いていただいている。この展覧会は今まで10回開いた展覧会の中で一番手応えがありました。会場においてなった方が写真を見るだけじゃなくて、お一人おひとりのコメントを丁寧にお読みになり、日を追うごとにそういうシーンが増えました。

今、私がやりたいと思っているのは3・11以降の経営者で、この国難を乗り越えていく経営者群像を撮りたいと思っています。今こそ正に日本人はどう生きていかなきゃいけないか、日本人の本当の生き方、魂の部分を記録として残したい。毎日、テレビを見ていると、被災地の方は必ず、助かりました、ありがとうございますと言うんですね。乱れることなく感謝の気持ちで、私は日本人がDNAの中に持っている、この素晴らしいものを残したい。しかもそれをリーダー論でやっていきたい。動物を見ても何を見ても感動するのは、そこに無垢のものを感じるから。ですからずっと戦って来られた経営者の方が持っている無垢の部分に触れることが僕らの仕事かなと、そう思っています。

ありがとうございました。





会員増強・退会防止委員会からのお願い



六本木ロータリー・クラブの現在の会員数は51名ですが、先週開かれた理事会では今後3年間で60名にまで増強したいという目標が出されました。

現実問題として、最近の例会出席率は70%を割ることもあり、そのような時は会場が少々淋しい感じが致します。

又ご多用の中、有意義な卓話をして下さる講師の方に申し訳なく思うこともあります。会員同士誘いあって出席率を上げれば50~60人程度の会員数は、お互いの顔が見えて本来は適当な数だと感じています。しかし常時例会に50人余の会員出席者を得るには、会員の例会出席率を上げるか、実質会員数を増やす必要があります。

クラブ・ライフはやはり、良識ある会員同士の良い信頼関係があって、初めて有意義なものになります。本年度の入会は現在今村道子さま一名に留まっています。

今月、来月には夫々お一人づつ候補者をゲストとしてお招きする予定をしておりますが、是非会員皆様からもより積極的なご紹介を頂きたいと思います。又、是非例会の出席率を上げるために親しい会員同志お誘い合わせて御出席下さいようお願い致します。

会員増強・退会防止委員会
委員長 森 佳子

カリフォルニアからの便り

ロータリー財団国際親善奨学生 古川 陽子 様

みなさんお元気ですか?私は、桜の花が恋しくて、大学の構内に一本植えてある桜(椰子の木の隣なのであまり風情はないのですが...)をよく見に行きます。

4月5日に、5320 District President Meetingに参加しました。私のスピーチと近状報告(六本木ロータリーの皆様が無事であること etc)、月末に開かれるRotaract District 5320 Conferenceの説明、メンバーの方から日本の震災後の状況説明&災害基金についての説明、ポール・ハリス・フェロー賞授与、全クラブヘフェースブックの徹底化について、ビデオ映像でのクラブ活動発表がありました。

今日、避難訓練があったのですが、テーマは地震!?と思いまして、銃を持った乱入者の撃退方法と、テロで化学物質が散布された場合の避難方法でした。私も、女性でも大柄な男性を倒せるという膝蹴りをマスターしました!



District Governor Ms. Johrita Solariと

**ニコニコBOX情報**

宮坂 秀樹さん(浦和北東RC)

職場が近くなので来ました。

昨年12月に入会したばかりです。

芹澤 ゆうさん

次男の仁が北海道大学に合格し、先週から札幌に下宿。

長男は4月1日より日本海洋研究開発機構に就職。

これからは仕事に全力投球!

安間 百合子さん

今年も又、一つ年を重ねる事になりました。

又、一年前向きに頑張ります。

篠塚 博さん

唐木英明様、卓話よろしくお願ひいたします。

大橋 寛治さん

唐木先生、お忙しいところを、卓話をお引受けいただき、

厚く御礼申し上げます。

山中 祥弘さん

唐木様の卓話ありがとうございます。

今こそ食の安全です。

浅田 豊久さん

第51回「赤坂をどり」に福島県からの被災者の皆さんを招待。たいへん喜んで頂きました。

松島 正之さん

唐木様、本日の卓話、とても関心があります。今日の原発の件で、世界一安全、安心だった日本の食材に対するイメージが180度変わっていて、心配です。

今村 道子さん

桜が満開で、少し気持ちが上向きます。

森 佳子さん

桜の見頃もあとわずかです。週末はヒルズの桜坂にもぎやかでした。

安井 悅子さん

満開の桜に少し心が和みました。

一日も早く皆が元気になれますように。

渡邊 滋さん

震災をよそに桜が咲きほこっています。

かつて東北の街はこんなうたのようだったのです。

「春の町 常のごとくに 坂を垂れ」 富安風生

松本 智さん

原発に心配ばかりしていないで、元気を出して頑張りましょう。

山本 良樹さん

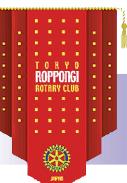
震災支援に行ってきました。給水車はまったく足りません。

4月 11日

合 計 61,000円
累 計 2,242,000円**4月11日の例会出席率 (暫定)**

会員の例会出席者数 33名
 会員の例会出席率 70%
 ゲストの参加者数 9名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。

**次のプログラム**

平成23年4月25日
卓話 『書は人なり』
社団法人 日展 常務理事
杭迫 柏樹 様

プロフィール

1934年静岡県森町に生る

京都学芸大学美術科(書道専攻)卒

(社)日展常務理事(審査員)

日展会員賞('02) 日展会員総理大臣賞('05)

日本藝術院賞('08) 京都府文化功労賞('10)

現代書道二十人展出品

(社)日本書芸院理事長 他 役職多数

NHK趣味悠々講座担当('02) 北斗会主宰

[著書]

「王羲之書法字典」二玄社 他 多数

東京六本木ロータリー・クラブ

会長 篠塚 博 幹事 山口 富久

広報・週報 委員長 片岡 雅敦

広報・週報 副委員長 渡辺 美智子